



50th
Anniversary
since 1969

宮崎椅子製作所

Miyazaki
Chair Factory

これまで50年、 これから50年。

父である先代の宮崎高治が創業して50年。

鏡台のスツールを下請け製作することで技術を磨きながら、

2000年からはオリジナル製品の自社開発に力を注ぎ、

下請けからの転換を実現してこれまでに100アイテム以上の

製品を生み出すことができました。

デザインと技術を一体にした独創性をそなえ

日本でつくる意味と価値のある椅子づくりを目指す取り組みは、

デザイン開発を共に行う国内外のデザイナーと、

営業・広報体制を持たない私たちに代わって

お客様に製品を伝えてくれる多くのパートナーショップに

支えられてきたものです。

お客様とパートナーショップと協力デザイナーへの感謝を

忘れることなく、これからも木の椅子専門の家具メーカーとして、

愛着を持って長く大切にに使っていただける製品づくりに

取り組んでいきます。

創業50周年記念特別仕様モデルとして、

ザイル産ウエンジと

デンマーク・ソーレンセン社のレザーを使った

特別仕様の製品15アイテムを限定生産します。

これまでのあゆみを振り返り、これからの50年もたゆまず

椅子づくりに専念していく思いを込めてお届けします。

宮崎椅子製作所 代表取締役

宮崎勝弘



創業50周年記念特別仕様モデルのために
調達したウエンジの原木。

創業50周年記念特別仕様モデル



黒褐色の重厚な木材「ウエンジ」

穏やかな黒褐色で独特な表情を持つウエンジ材は、古くから貴重な木材として家具に使われてきました。乾燥がととも遅いため、時間をかけて十分に乾燥させたものでないと良材にはなりません。また、強い材質でありながら、製作工程では割れを起こす場合もあるため、木目を読みながら丁寧に慎重な作業が求められる職人泣かせの材料でもあります。

完成すれば収縮が少なく、安定性、耐久性、強度に優れます。重厚な素材感は、クラシカルな家具にもモダンなデザインにも似合い、油分が多く使う人の手に触れ磨かれることで美しい艶が増していくことでも人気の高い樹種となっています。

創業50周年記念特別仕様モデルは、今回仕入れたウエンジ材在庫限りの限定生産品となります。

*DC10はウォールナットエボニー仕上げ



北欧レザー「ソーレンセン・ロイヤルヌバック」

創業50周年記念特別仕様モデルに使う張地は、デンマーク・ソーレンセン社のナチュラルレザーです。デンマークでもっとも知られた皮革メーカーであるだけでなく、ヨーロッパを中心に、アメリカ、アジアなどの多くの国々で高品質なレザーとして高く評価され、世界の建築家やデザイナーとのコラボレーションも多様に行っています。

「ロイヤルヌバック」シリーズは、革の素材感を活かしたアリンン仕上げ（染料仕上げ）の最高峰。しっとりとしたスムーズな触り心地で、独特の艶消しの光沢と色彩がインテリアに映えます。

カラーは、アーモンドとエクリュ、2色から選べます。



アーモンド [ALMOND-30256]



エクリュ [ECRU-30253]

宮崎椅子製作所 創業50年のあゆみ

1969年 全国屈指の鏡台の産地「徳島県鳴門市」にて宮崎高治が創業。大手企業の下請けで鏡台用スツールや椅子を生産開始。

1986年 現在の工場がある土地に移転し、株式会社宮崎椅子製作所を設立。

1993年 宮崎勝弘が2代目代表取締役役に就任。

2000年 家具デザイナーの村澤一晃氏と小泉誠氏を中心に自社ブランドの椅子づくりを開始。

2001年 デザイナーとワークショップ方式で開発したオリジナルデザインの椅子第一号「MM chair」「KK chair」を発表。年に1度の展覧会出展を開始。

2002年 「ENNE」が初めてグッドデザイン賞を受賞。それ以降、多くの製品が国内外でデザイン賞を受賞。

2003年 業務委託による椅子の下請け製造を打ち切る。デザイナーとオリジナル製品の開発にたゆまず取り組む。

2004年 会社の運命を変える「pepe」の誕生。「R+R」がグッドデザイン賞中小企業庁長官賞受賞。

2005年 「ORI」「pepe」がグッドデザイン賞受賞。

2006年 「kuku」がグッドデザイン賞受賞。

2007年 「Bon」「pocket」がグッドデザイン賞受賞。

2008年 「sansa stool」「ottimo」がグッドデザイン賞受賞。「No.42」「Paper Knife sofa」「Universe dining table」をカイ・クリスチャンセン氏と共に復刻生産開始。

2009年 「UU chair」「rib」がグッドデザイン賞受賞。JETRO日本貿易振興機構に有望な事業として認可される。経済産業省より「元気なモノ作り中小企業300社」に選ばれる。

2010年 「GINA」がグッドデザイン賞中小企業庁長官賞受賞。

2011年 「DC09」がiFアワード金賞受賞。「KAKI no ISU」がグッドデザイン賞受賞。「UNI-Senior (#4110)」復刻生産開始。

2012年 椅子の本場ヨーロッパでカダメしを行うためフォーリサローネ・ミラノに初出展（以降毎年出展）。

2013年 「DC10」がアジアデザイン賞銀賞受賞。

2014年 「bo chair」がグッドデザイン賞BEST 100選出。「HANDY」復刻生産開始。

2015年 「LUNA」がグッドデザイン賞受賞。

2017年 「UNI-Master」「UNI-stool」「UNI-Rest」復刻生産開始。

2018年 「bo chair」がAデザインアワード銅賞受賞。「UNI-Rest High」復刻生産開始。

2019年 創業50周年。ICFF（ニューヨーク国際現代家具見本市）に初出展。

2021年 創業50周年記念特別仕様モデル15アイテムを発表。

株式会社宮崎椅子製作所

779-0223 徳島県鳴門市大麻町川崎710番地

tel 088-641-2185 fax 088-641-3459

e-mail : info@miyazakiisu.co.jp

URL : http://www.miyazakiisu.co.jp

ORI

design : Makoto Koizumi 2004年
W430×D375×H420
wood : Wenge
独特なジョイント方法により
接合部に強度を持たせ、
折り紙のような形状を実現。
繊細な仕上がりをそなえている。



bo chair

design : Makoto Koizumi 2013年
W420×D485×H850 SH410
wood : Wenge
木をひねっているように
削り出した背柱など、
現在の木工技術を生かした
ウィンザーチェア。
華奢な姿でありながら、
座り心地は優しくしっかりと
身体を包んでくれる。



+20 脚長タイプ有り

UU chair

design : Makoto Koizumi 2008年
W565×D530×H730 SH430
wood : Wenge
leather : Sorensen, Royal Nubuck
U字型フレームを2つ重ねた
デザイン。U chairの肘掛けを
発展させて、よりゆったりとした
アームになっている。



+20 脚長タイプ有り

DC09

design : INODA+SVEJE 2011年
W540×D510×H740 SH435
wood : Wenge
座と背を一体化して
薄く削った座面に対し、
背、アーム、脚部には
ボリューム感を持たせた
曲線の美しい椅子。
座面の裏まで彫刻のように
仕上げている。



+20 脚長タイプ有り



GAMBA

design : Kazuteru Murasawa 2008年
W420×D270×H445 SH435
wood : Wenge
leather : Sorensen, Royal Nubuck
カーブした座面は
おしりに気持ち良くフィット。
座裏と脚部の接合部は滑らかな
曲線にこだわって仕上げている。



pepe arm 背革張タイプのみ

design : Kazuteru Murasawa 2016年
W535×D550×H770 SH435
wood : Wenge
leather : Sorensen, Royal Nubuck
背あたりの良さに定評があるpepeに、
クッション性を持たせたタイプ。
発表から20年近く経った今日まで、
根強い人気を誇る村澤一晃のデザイン。



+20 脚長タイプ有り

hata

design : Keishi Yoshinaga 2011年
W510×D505×H725 SH420
wood : Wenge
leather : Sorensen, Royal Nubuck
風を受けた旗のような
アームから背のラインが名称の由来。
無垢材を削った背には
表情豊かな木目があらわれる。



+30 脚長タイプ有り

MI table 角テーブル



design : Makoto Koizumi 2009年
W1500~2000×D830~930×H710
wood : Wenge
小泉誠が設計した当社社屋のためにデザインしたテーブル。
お客様からの要望で商品化に至った。



Paper Knife sofa 1P

design : Kai Kristiansen 2008年
W640×D770×H750 SH400
wood : Wenge
leather : Sorensen, Royal Nubuck
ナイフをモチーフにした
アームの形状。デンマークの
カイ・クリスチャンセンが
デザインしたソファを復刻生産。



Paper Knife ottoman

design : Kai Kristiansen 2008年
W600×D400×H400
wood : Wenge
leather : Sorensen, Royal Nubuck
シンプルで端正なデザイン。
Paper Knifeシリーズのオットマン。
紡錘形の脚部や座枠の形状に、
シリーズ共通の特徴がそなわる。



Paper Knife sofa 2P

design : Kai Kristiansen 2008年
W1150×D770×H750 SH400
wood : Wenge
leather : Sorensen, Royal Nubuck
北欧デザインならではの
シンプルでミニマルなデザイン。
Paper Knifeシリーズの
2人掛けソファ。



DC10

design : INODA+SVEJE 2012年
W570×D510×H740 SH425
wood : Ebony-colored Walnut
leather : Sorensen, Royal Nubuck
薄く、細く削り出したパーツを
精密に組み立てて仕上げている。
大きな木の塊から
削り出したようなフォルムは、
イノダ+スバイエの渾身のデザイン。
ヨーロッパで人気が高い。



+30 脚長タイプ有り

No.42

design : Kai Kristiansen 2008年
W535×D545×H750 SH460
wood : Wenge
leather : Sorensen, Royal Nubuck
独特のアームと傾斜した後脚が特徴。
快適な座り心地。この椅子の復刻から
カイ・クリスチャンセンとの
交流が始まった。



Universe dinig table

design : Kai Kristiansen 2008年
φ1000/1200×H720
wood : Wenge
カイ・クリスチャンセンと
共同開発を開始するときに、
UNIシリーズの1アイテムとして
新たにデザインしたテーブル。
No.42とも相性良く
組み合わせることができる。



Paper Knife sofa 3P

design : Kai Kristiansen 2008年
W1680×D770×H750 SH400
wood : Wenge
leather : Sorensen,
Royal Nubuck
細身で美しい木のフレーム。
ゆったりとしたサイズでも、
すっきり見えるソファ。
3人掛けでありながら、
軽量で容易に移動できる。

